

# 福山市人権交流センター ニュース

第55号 2015/3

発行：福山市人権交流センター  
編集：NPO 法人ゆにばーさる  
〒720-0835 福山市佐波町 262-3  
Tel (084) 951-5700 fax (084) 951-5701  
E-mail:jinken-kouryu-center@city.fukuyama.hiroshima.jp

2014ふくやま 人権・平和フェスタ 「第66回人権週間記念の集い」

## 福山市人権交流センター開館40周年

### ～未来へのメッセージ～

ご来場・ご協力ありがとうございました。



2014年12月14日(日)福山市人権交流センターにおいて、『2014ふくやま 人権・平和フェスタ 「第66回人権週間記念の集い」福山市人権交流センター開館40周年～未来へのメッセージ～』を実施しました。

今年は、第一部 40周年記念行事、第二部 未来へのメッセージ、第三部 音とリズムのメッセージの三部構成で行いました。

#### 映像で振り返る40年～そして未来へ～

人権交流センターが開館して40年。開館以来今日までの間、様々な人権課題の解決のための拠点施設として果たしてきた人権啓発・人権擁護にかかる事業を、映像で振り返り、改めて、人権課題の解決に向けた市民交流促進の場であることを認識できました。

これからも人権・平和の発信の拠点施設として、また、多くの人に利用していただける施設として、その機能の充実を図っていきます。



#### 高校生平和大使活動報告

大門高校3年生の中村祐理さんと、県立広島高校1年生の片山実咲さんが、平和大使としてスイス・ジュネーブの国連欧州本部で核廃絶を訴えるスピーチを行い、その時の活動や、自分たちの思いを報告しました。

二人の平和に対する願いと行動力は、参加者全員の胸に響きました。



#### 「盈進中学高等学校 ヒューマンライツ部」報告

盈進中学高等学校ヒューマンライツ部のみなさんによる活動報告と、米ニューヨークの国連本部で開かれた核拡散防止条約(NPT)再検討会議に、ユース非核特使として派遣された盈進高校3年生の箱田麻実さん、小川千尋さんによる、実際に現地で行ったプレゼンテーションの発表を行いました。

ヒューマンライツ部20名が、心ひとつにして、平和アピールをしていく姿は、未来に向け力強さを感じさせるものでした。



#### 「全国中学生人権作文コンテスト」表彰式及び朗読

広島県大会で最優秀賞・優秀特別賞・優秀賞を受賞された6名の中学生の表彰状授与式が、人権擁護委員会により行われました。表彰式後に、最優秀賞を受賞された盈進中学2年生の国清彩さんと、優秀特別賞を受賞された盈進中学3年生の作原愛理さんが、作品の朗読を行いました。



#### 「福山市立大学」被爆アオギリ紙芝居 実演と平和の手遊び

福山市立大学のみなさんによる、被爆アオギリ紙芝居“そばにいるよ～いっしょにあるいていこう～”の実演と、平和の手遊びを披露しました。

手遊びでは、多くの方が一緒になって楽しんでいました。



## JB ドラムサークルによる「参加型パフォーマンス」

観客席を車座に配置し、参加者全員で一つのリズムを作りあげていきました。最初はバラバラでしたが、徐々にまとまって1つのリズムになっていきました。言葉によらなくても、打楽器ひとつ、手拍子ひとつでつながっていきます。老若男女、みんな一生懸命にそして楽しそうにリズムを刻んでいました。



## ライブズによる「ステージ」

歌とトークによって人権・平和の大切さを伝えていきました。優しく・力強い歌声とすばらしい演奏で観客のみなさんを魅了しました。



## 支志團による「よさいこい鳴子踊り」

観客を巻き込んでのよさいこい鳴子おどりは、今回も、参加者・スタッフを巻き込んで、会場が盛り上がりました。



## まま〜ずプラスアンサンブル♪福山による演奏

バンドの演奏に乗せて、参加者みなさんが歌詞カードを手に持ち、会場全体で、合唱しました。とても一体感のある演奏でした。



## ロビー展示

中学生や高校生、大学生、市民活動団体などのすばらしい活動の数々を展示しました。



## 売店

やきそばやうどん、おでんなど。特に、今回の肉うどんは好評のようでした。



## インフォメーション

### 福山市人権平和資料館企画展

## 「忘れてはならない東日本大震災」～あの日の記憶と子どもたちの声～

3月25日（水）まで

2011年3月11日、東日本大震災が起こりました。あの日からもうすぐ4年。現在の被災地の様子をパネル写真で展示しています。あわせて、福島県の子どもたちが震災当時の状況を書いた作文を展示し、未曾有の災害が子どもたちの心に残したつめ跡や、ふるさとへの思いを紹介します。

また、福山市社会福祉協議会からも、ボランティア活動を写真にしたパネルを展示しています。今、改めて「東日本大震災」に向き合い、私たち一人ひとりに何ができるか考えてみてください。

※ 人権交流センターでも、「東日本大震災～福山から東北へ」と題し、パネル展示をしています！

開館時間：午前9時30分～午後5時

休館日：毎週月曜日（祝日・振替休日の場合は翌日）

入館料：個人100円 団体（20名以上）80円 高校生まで無料

主催：福山市人権平和資料館

協働：NPO法人 ゆにばーさる



城山公園から見た大槌町（希望の灯り）